

利用者様の日常の様子です。

デイケア

今年も安城七夕まつり親善大使の慰問がありました。



2階

アイスクリームに七夕の飾り付け、日々の中で楽しい時間と季節を感じていただけるようなレクリエーションを催しています。



3階

皆揃って体操の時間！健康な身体作りは生活の基本です！一緒に張り切って頑張ってます。



※写真撮影時のみマスクを外しています

お知らせ

今後は、あおみ通信がホームページに載ります。ホームページでは動画を作成し、載せています。よかったら右記のQRコードから確認してみてください。



・事務室からの案内・

◆介護保険証について

新しい介護保険証が届きましたら、お手数ですが、一階事務室に提示して下さい。

◆利用料金のお支払いについて

利用料金のお支払方法として各金融機関による口座引落しを取り扱っています。ご希望の方は、あおみ事務室までお問合せください。

おしらせ

令和6年9月1日より面会制限を緩和しました（予約制）ご希望の方は来所時に各階スタッフまでお声かけください。
面会可能時間…【毎日】10:00～11:30、13:00～16:00
面会回数…1週間に1回1枠 面会場所…居室内
面会時間、人数…15分程度、2人まで（※）
※3人以上の場合は15分の間に入れ替わっていただきます。
詳細につきましては各階スタッフへお尋ねください。

2024年10月

89号

安城更生病院併設
介護老人保健施設あおみ広報誌

あおみ通信

Aomi



編集・発行：介護老人保健施設あおみ 発行責任者・施設長 杉浦 真 〒446-8602 安城市安城町東広畔28番地
☎0566-75-8460 ☎0566-75-8304 〈ホームページ〉 <http://www.aomi-anjo.jp>

※あおみ通信に掲載されている画像等は、ご本人、ご家族の了解を得た上で掲載しています。



行事食「日本むかし話」の献立例



日本むかし話をテーマに食事を楽しむ

管理栄養士（施設栄養係長） 吉見 陽子

皆さん今回のおおみ通信の表紙をしっかりと見ていただけたでしょうか？
『食べること』は私たちの楽しみの一つです。ね。おおみでは、毎月2～4回の行事食を提供しています。例年、季節を感じられるような行事食を提供できるように、厨房スタッフと一緒に検討しています。今年度は更に趣向を凝らし、例年の行事食に加えて『日本むかし話』をテーマに、毎月選んだお話をモチーフにした献立を提供しています。4月は「花さかじいさん」をテーマにして「花さかじいさん御膳」を提供しました。

お料理を見ただけでは、献立の意図が伝わらないものもあります（献立例参照）。献立作成に対する思いを伝えることで、召し上がったご利用者の皆さんの脳のトレーニングになるといえると思っています。また、各フロアではこの行事食のテーマに合わせて、塗り絵やレクリエーションの取り組みも行ってまいります。皆さんのお気に入りの行事食は何でしょうか？今後も施設内の掲示物等で随時紹介していく予定です。お楽しみに♪

ハーモニカ演奏の慰問

介護福祉士 根橋 圭子



今年の6月下旬、新型コロナウイルスによる感染対策以降、約5年ぶりに外部ボランティアによる慰問を開催しました。今回は、安城市在住の佐藤五郎さんのハーモニカ演奏に合わせて懐かしい童謡や唱歌を楽しみました。佐藤さんは市内の高齢福祉施設などを積極的にまわり、活動されています。自作の曲目ファイルの歌詞は誰でも見やすいように工夫されており、40曲以上ある中からご利用者の方が選択できるようになっています。

演奏中は懐かしいメロディーを聞くことで、ご利用者同士の会話が生まれ回想法に繋がりました。また歌を歌うことでストレス解消とリラクゼーション効果を得ることができました。カラオケではマイクを持つと緊張してしまい遠慮される方も、皆さんと一緒になら気軽に楽しめるよう普段は見られない笑顔や明るい表情を見ることができました。

新しいレクリエーション物品導入のお知らせ

介護福祉士 森下 幸江



新しいレクリエーション物品が導入されました！！
ストラックアウトという的当てでは、ご利用者の力では難しいと思っていたスタッフの想像を遥かに超える力量で実施されています！パターゴルフに似たスカットボールでも、「私もやりたい！」と参加者が多く集まるほどの人気レクリエーション物品となっています。



介護実習を終えて

介護福祉士 福崎 達也



今回、名古屋医療秘書福祉&IT専門学校より、介護実習を受け入れ、指導担当をさせていただきました。
約一カ月の実習期間中、学生たちには実際に援助に入ってもらい、担当となったご利用者に対して様々な援助計画を立案し、実践してもらいました。計画内容には学生ならではの自由な発想があり、スタッフにとっても良い刺激となりました。
実習を終え、これからの将来を担う若い力が育つ中、今回の実習が学生にとって良い経験、きっかけになっていれば嬉しく思います。



新人紹介

- ①部署
- ②職種
- ③自己PR

緒方 恵（おがた めぐみ）

①事務所（2Fフロア担当） ②管理栄養士
③ご利用者が心も身体も健康で穏やかに過ごしていただけるように、食事の面からサポートしていきたいと思っています。前は北海道で勤めていましたが、これからは愛知の残暑に負けないように頑張ります。よろしくお祈りします。

デイケア

コロナの先の楽しみの在り方

介護福祉士 佐藤 直美



3密といわれ、人との関わりに細心の注意が必要であったコロナ禍とその感染対策。その後、変わりつつある生活の中で、ご利用者の楽しみとなる時間をどのように提供していくのかという課題がありました。現在では感染対策が徐々に緩和されたことで、以前と同様に楽しめる環境が整いつつあります。その中で私は、しっかりと「声を出し」「動く」ということを感じる行事を行いたいと思うようになりました。



そんな中、感染対策以前は毎年一大イベントとして施設全体でおおみ祭りを実施していたことを思い出し、デイケア単体ではありますがおおみ祭りをを行うことを企画しました。

一年前より開催し始めた「デイケアおおみ祭り」。午前と午後に分け、太鼓や盆踊りを行い、屋台でボールすくいや的当て、輪投げなどのゲームで点数を競って景品や賞状の授与を行っています。今年からは、祭りらしいおやつを取り入れ、本格的な道具をレンタルし、より祭りに近い屋台やゲームを提供しました。色々と試行錯誤しながら皆さんの協力があった実施できた祭りでした。そんな活気ある中、ゲームに挑戦しているたくさんのご利用者の歓声が聞こえる場所にいると「この姿が見たかったんだ」という自分の気持ちに気がきました。

コロナ禍によって様々な制限、そして試行錯誤が必要になった環境を経験しました。改めて安全を考慮しつつも、人間らしい楽しみを感じられる時間を提供していけるよう、これからも頑張りたいです。



2階

ひよつとご踊り

介護福祉士 益田 匠悟



夏といえば「夏祭り」「盆踊り」「花火大会」などが挙げられます。おおみでもご利用者に夏を感じていただけるよう、2階では「ひよつとご踊り」を催しました！



ひよつとこのお面といえば、すぼめて曲げたような表情、かまどの火を竹筒で吹く「火男」から由来されているともいわれています。おおみでも熱い男性スタッフが、自ら法被（はっぴ）を着て、お面を被って飄々（ひょうひょう）と踊り、練り歩く姿をみてご利用者も嬉しそうに笑顔が見られる方が多くいました。

感染対策が緩和されつつある現在の環境下において、今後もご利用者の「見やすく」「楽しく」「参加しやすい」環境に配慮したレクリエーション企画を考えていきたいと思っています。



3階

七夕飾り

介護福祉士 久野 規予子



毎年恒例行事となっている「七夕飾り」を今年も各フロアで行うことができました。



6月の中旬頃より、七夕飾りの準備として短冊に願いごとを書き始めました。折り紙で菱飾りを作りました。短冊に直筆で願いごとを書く方、スタッフに代筆をお願いした方、様々な形でご利用者の皆さんの願いごとが短冊に書かれました。短冊にはご家族の幸せと健康を願うもの、コロナ終息を願うこと等が書かれていました。7月7日は織姫様と彦星様が天の川を渡って1年に一度だけ出会える日です。笹にたくさんの短冊と菱飾りを飾り、七夕にちなんだクイズをご利用者の皆さんとスタッフが真剣に考えて、答えていました。レクリエーション



はいつもと違った雰囲気でも盛り上がりました。また、スタッフが浴衣姿をお披露目し「夏らしいね。似合っているよ」とご利用者の皆さんから声をかけられていました。最後に七夕飾りの前で写真撮影もしました。

来年もご利用者の皆さんに季節感を感じてもらえる七夕行事を行いたいと思います。